

## 平成20年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」について

東京都教育委員会が、平成21年1月15日に都内の中学2年生を対象に実施した「児童・生徒の学力向上を図るための調査(問題解決能力等)」につきまして、本校の正答率、調査結果の分析と考察がまとまりましたので、お知らせいたします。(東京都全体の結果の考察および問題については東京都教育委員会ホームページの『平成20年度児童・生徒の学力向上を図るための調査報告書』にて御覧下さい。)

### 【観点別の結果の集計(正答率)】

観 点	都全体	区全体	松江六中
問題を発見する力	81.4 %	80.0 %	75.4 %
見 通 す 力	49.9 %	46.7 %	42.3 %
適用・応用する力	67.3 %	64.6 %	61.7 %
意志決定する力	83.6 %	82.8 %	84.5 %
表 現 す る 力	71.2 %	69.3 %	67.6 %
問題解決能力(全体集計)	69.2 %	66.9 %	64.2 %

### 【問題ごとの結果の集計(正答率)】

観 点	都全体	区全体	松江六中
1 適用・応用する力(理科)	55.2 %	52.8 %	55.6 %
2 意志決定する力(総合)	83.6 %	82.8 %	84.5 %
3 適用・応用する力(国語)	87.9 %	86.8 %	82.4 %
4 見 通 す 力(総合)	49.9 %	46.7 %	42.3 %
5 適用・応用する力(数学)	68.7 %	65.9 %	60.6 %
6 問題を発見する力(総合)	81.4 %	80.0 %	75.4 %
7 適用・応用する力(英語)	79.2 %	76.0 %	78.9 %
8 適用・応用する力(社会)	45.5 %	41.5 %	31.0 %
9 表 現 す る 力(総合)	71.2 %	69.3 %	67.6 %

【本校の各教科の分析と考察】

教科名	分析と考察
国語科	「意志決定する能力」は東京都の平均と比べても比較的高い。しかし、厳密な判断に基づいているとは限らない。そこで、日常的にメモを取る活動を設定し、情報の中心となる事柄を正しく把握する力を育てたい。一方、「表現する力」は弱い。本校では夏休みに意見文を書かせ、弁論大会を行っている。それを大いに活用したい。さらに、感想・意見を書く機会を増やし、自分の考えを表現する生徒に育てたい。
社会科	今回の調査結果から、基本的事項の定着不足とともに、分野や單元ごとの基本的事項を相互に関連づけて適用・応用する力の不足が明らかになった。小テスト等での反復学習による基礎的・基本的事項の定着を図ることとともに、分野を横断した学習や地図・地球儀の活用により多面的・多角的な社会科学学習をさらに進めながら、資料からの情報の読み取り方と表現の訓練を積み重ね、言語による思考と判断の力を育てていきたい。
数学科	数学科の対策としては、自分で問題を作成することや、身の回りの中から、題材をえらび定式化することを授業を通じて指導することで、問題を解決するときに、論理的に問題の構造をとらえ、順序立ててその方法を見つけ出すような力を育てていくことが重要であると考えます。
理科	適応・応用力にやや弱点がみえるので、「科学的なものの見方・考え方」を育て、少人数制の授業を生かして実験観察をきめ細かく、個に応じた指導を行いたい。また、問題解決能力を小テストや問題演習などを通して力をつけるよう一層指導していきたい。
音楽科	音楽の分野にとって特に必要な「表現する力」が他と比べて伸び悩んでいる。基本的な技能を個に応じ身に付け、自信を持って音楽を表現する楽しさを味わうよう指導していきたい。
美術科	先を見通す力にやや不安が見える。美術科では、目標とする完成形に向け、しっかりとした作業計画を立て実行する力を身に付けさせたい。学年が上がるに従い、より複雑な工程を自らの力で計画することができるよう、特にデザイン・工芸の分野において適切な課題を選択し指導していく。
保健体育科	運動の競技・種目等によって目的は違うが、個人的技能をしっかりと習得し、個に応じた課題を明確にして、安全に留意するなど、あらゆることを常に考え意識させながら取り組む習慣が身に付くよう支援していきたい。
技術・家庭科	今回の調査結果だけでなく、平素の授業でも、見通しを持ちながら作業を進める力に足りない部分が見受けられる。目的にあった道具や手順をそのつど選択して作業する能力や、全体的な計画作成の力を一層身に付けさせたい。そのための課題選定や指導方法の工夫を検討していく。
英語科	「代名詞が何をさすか」などを理解して全体的な内容をとらえることにやや弱点がみえる。定期考査等での長文の概要をつかむ問題やA L Tのスピーチの内容についての小テストを通して、英文で与えられた情報を確実に把握できるよう一層指導していきたい。